

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 国立大学法人三重大学  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( 大学 )

住所 〒514-8507

三重県津市栗真町屋町 1577

E-mail : international@ab.mie-u.ac.jp

Website : http://www.mie-u.ac.jp/

児童生徒数：男子 4,766 名 女子 2,652 名 合計 7,418 名

児童・生徒の年齢 18 歳～ 歳

3. 実施活動 (下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) (国際理解) (世界遺産) 平和・人権 (環境) (気候変動) (生物多様性) エネルギー 防災 食育 (伝統文化) そのほか ( )  
 そのほか ( 未来遺産活動、てらこや活動 )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

本学はユネスコスクールとして2009年8月に認定を受け、以下の活動を行っている。

- 1) 学内におけるユネスコスクール推進体制の確立
- 2) ユネスコスクールの学内外への周知
- 3) すでに実施している関連活動のユネスコスクール活動としての再定義
- 4) 近隣学校等への啓発とユネスコスクール加盟の支援
- 5) 関連会合等への参加

1) については、全学的な組織である「三重大学ユネスコスクール委員会」を2010年2月に発足させ、活発に活動を推進し、2011年11月には、「三重大学ユネスコスクール学生委員会」を発足させ、学生と教職員が一体となって活動をしている。また、2012年1月には、日本ユネスコ協会連盟の賛助会員として認定された。

2)～4) については、12月10日に「三重大学ユネスコスクール研修会／シンポジウム2011」を開催し、三重県下教育関係者にユネスコスクール活動を理解していただく機会を設けた。

5) については、以下のとおり、研修会およびワークショップ等に参加した。

##### 【第1回 ASPUnivNet 連絡会議】

7月17日に開催された会議に出席し意見交換を行った。

##### 【ユネスコスクール研修会 in 金沢】

8月26日に金沢市で開催されたユネスコスクール研修会に出席し意見交換を行った。

##### 【亀山市教育委員会ユネスコスクール説明等】

10月14日亀山市の小中学校のユネスコスクール加盟にむけてユネスコスクール及び三重大学の支援等について説明するため、亀山市教育委員会を訪問し、教育長に説明を行った。

##### 【ユネスコスクール研修会 in 愛知】

10月26日（水）に愛知県で開催されたユネスコスクール研修会に出席し、ユネスコスクール加盟によるメリット、加盟するための協力体制やシステムの構築等について話し合いがなされた。

##### 【第3回ユネスコスクール全国大会】

11月12日（土）に東京海洋大学品川キャンパスで開催された全国大会に出席し、ユネスコスクール活動事例やESDの授業のあり方等について発表が行われた。

##### 【第2回 ASPUnivNet 連絡会議】

11月13日（日）に東京海洋大学品川キャンパスで開催された会議に出席し、ESD教育のモデルカリキュラムについて等、意見交換をした。

##### 【熊野古道研修】

12月3日(土)に中国やドイツからの留学生の参加もあり、熊野古道語り部友の会の方による世界遺産である熊野古道に関する取組のお話、意見交換、そしてユネスコスクールに関する説明を行った。

**【三重大学ユネスコスクール研修会／シンポジウム2011】**

12月10日(土)に三重大学において、ASPUnivNetの活性化に向けての研修会やユネスコスクール活動を推進するためのシンポジウムが行われ約60名の参加者が熱心に意見交換を行った。

**【第2回世界遺産学習全国サミット2011 in なら】**

12月24日(土)になら100年会館において、第2回世界遺産学習全国サミット2011 in ならに出席した。これは、世界遺産・文化遺産を通して地域を大切に思う心情を育み、今後の社会を担う人材を育成していく学習サミットであった。

**【世界遺産学習会・シンポジウム】**

12月25日(日)にはぐくみセンター(奈良市教育センター)において開催された、世界遺産学習会および世界遺産学習を支える人々によるシンポジウムに出席した。

**【H23潜在的ユネスコスクール支援間ネットワーク加盟大学北陸会合】**

12月26日(月)に金沢都ホテルで開催された会議に出席し、ユネスコスクール加盟校による事例発表およびグループに分かれて抱えている問題点や疑問点、大学としての支援の在り方等について有意義な意見交換をした。

**【亀山市ユネスコスクール加盟説明等】**

1月23日亀山市の小中学校のユネスコスクール加盟勧誘のため、副市長にユネスコスクールの説明を行い、教育長と打合せを行った。

**【淡海の川づくりフォーラム】**

1月28日に滋賀県で開催されたフォーラムに出席し、琵琶湖環境科学研究センター研究員とユネスコスクールの環境教育について打合せを行った。

**【第3回ASPUnivNet連絡会議】**

1月29日(日)に東京で開催された会議に出席し、モデル・カリキュラムやユネスコスクール支援について意見交換を行った。

**【奈良教育大学世界遺産教育講演会 in 東京、ESD・世界遺産教育出前講座】**

12月29日(日)に東京で開催された講演会に参加した。

**【飯野高校外国籍生徒のための学習(日本語・教科)支援「てらこや活動」】**

三重県立飯野高校に通う外国籍高校生を対象に2011年6月～2012年2月の期間毎月第1・第3土曜日に外国籍高校生への日本語・教科支援を行ってきた。その活動について、「三重大学ユネスコスクール研修会・シンポジウム2011」において報告を行い、ユネスコスクールの具体的な活動例(てらこや活動)を示した。

**【デジタルストーリーテリング「未来遺産活動」】**

アジアでの未来遺産活動のデジタルストーリーテリング普及のため、「デジタルストーリーテリングプロジェクト」について、韓国の国立教員大学校及び梨





以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
- ・町屋海岸で毎年松の記念植樹を行っている北立誠小学校の児童に、身近な環境である町屋海岸を題材に環境学習を行い、次世代を担う児童の環境意識の向上を図り、継続的に環境に関する関心を持つことを目指し、以下のように環境学習を行っている。
    - ①町屋海岸の現状について説明
    - ②班ごとに、学生委員と児童が町屋海岸の不法投棄をなくすにはどうすればよいか考える。
    - ③班ごとにでた意見を発表。
    - ④考えたことをもとにポスターを作成。
    - ⑤ポスターを三重大学に展示。
    - ⑥小学生が大学内の展示を見る。
    - ⑦児童につくってもらったポスターのうちから2点選び、町屋海岸に看板を設置。
    - ⑧海岸清掃の際に、看板設置の記念行事を行う。
- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。  
熊野古道ツアー
- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)
- SPUnivNet 加盟校である金沢大学との相互協力により、ユネスコスクール研修会への教員の派遣・受入等を行った。三重大学のユネスコスクール研修会／シンポジウム2011では、ユネスコスクールとして活動している金沢市立戸板小学校長による事例発表を、また、金沢大学のユネスコスクール交流会では、ユネスコスクール申請中である三重大学教育学部附属中学校教頭による活動発表をするなど、相互に交流を行っている。
- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)